



市内300超の地区に周知。集落環境を確認し地域ぐるみの対策を促進！

クマ・イノシシ被害防止に向けて 「地域の点検チェックシート」を配布

本市の令和6年度におけるクマの出没件数は137件、イノシシは過去最多の296件を記録しました。今年度も昨年度と同様に出没が続いており、警戒が必要です。

このたび、クマ・イノシシ被害防止のため、「地域の点検チェックシート」を配布します。昨年度はクマ出没が懸念される地区に配布しましたが、今年度はイノシシ被害防止の項目も追加し、市内全地域・365地区へ「鳥獣を寄せ付けない取り組み」を周知します。

地区住民の皆様がチェックシートに基づき集落環境を確認・現状を把握し、鳥獣被害への意識を高めてもらうとともに、必要に応じて環境整備に向けた市の補助制度や出没情報などに関するツールを活用することで、各地区の被害防止に繋げていきます。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ周知にご協力くださいますよう、お願いします。

クマ・イノシシ被害防止に向けた地域の点検チェックシート

- 1 目的 チェックシートにより、市内各地区の住民自らが集落環境の現状を確認・把握し、鳥獣被害防止に向けた意識を高め、地域ぐるみの取り組みを促進する。
- 2 内容 別紙のとおり
 - ・集落のクマ・イノシシを寄せ付けやすい環境の有無をチェック
 - ・チェック項目ごとに、「備考」欄に被害防止対策に関する具体的なアドバイス(対策に必要な市の補助制度や出没情報、人身被害防止策に関するツールについても紹介)を掲載
 - ・市内各地の出没状況を考慮し、2パターンのチェックシートを作成(①クマ・イノシシ対策併用版 / ②イノシシ対策特化版)
- 3 配布箇所 市内365地区
(長岡65、中之島6、越路13、三島17、山古志14、小国31、和島6、寺泊77、栃尾84、与板37、川口15)
 - ・昨年度から今年度にかけてクマやイノシシ出没が確認された地区を中心に、区長、町内会長宛て、5月～6月初旬にかけて各支所を通じて配布

※下線を引いた地域にはイノシシ対策特化版を配布

問い合わせ：鳥獣被害対策課 酒井

TEL 0258-39-2348

～全シーズン活用可能。一人ひとりの取り組みが鳥獣を寄せ付けない地域環境をつくれます～

クマ・イノシシ被害防止に向けた地域の点検チェックシート

No	点検項目	チェック	備 考
1	野菜や果物、食べ物の残さや生ごみなどが屋外（庭、畑など）やオープンガレージに置いたままになっていませんか？		（チェック欄が○の場合…） ●野菜や果物などの食料品は屋内に保管を！（戸締りを確実に！） ●食べ物の残さや収穫しない野菜、生ごみは早めに処理を！ ●果樹から落下した果実は放置せず、確実に処分を！ ●お墓のお供え物もエサになります。お参り後は、なるべく持ち帰ってください。 ●揮発（きはつ）性物質はクマを誘引します。灯油等の保管場所にも注意を！ ●ハチの巣を狙いクマが民家に侵入した事例もあります。あれば早めの駆除を！
2	耕作されていない田畑や集落周辺にあるヤブや雑木は、刈り払いを終え、見通しが良くなっていますか？		（チェック欄が×の場合…） ●ヤブや雑木が「ひそみ場」となり、人とクマやイノシシの距離を縮めます。早めの刈り払いを！ → <u>市の「鳥獣緩衝帯整備事業補助金」が活用できます。</u> （別紙「ご活用ください！市の補助制度&防災情報」を参照ください） ●稲刈り後の「二番穂」はイノシシを誘引します。生えてきたら早めの刈り取りを！
3	クマが出没しやすい早朝・夕方に活動することがありますか？		（チェック欄が○の場合…） ●やむを得ず早朝・夕方に活動する必要がある場合は、クマ鈴やラジオなど、音の出るものを身に付けましょう。活動中はこまめに周囲の確認を。 ●ヤブ付近や林の中など、クマが潜んでいそうな場所には近づかない。 ●上記対策を取ったうえで、できるだけ複数人で活動しましょう。
4	庭や集落内の果樹（柿・栗・ドングリなど）は収穫済ですか？		（チェック欄が×の場合…） ●果樹はクマを寄せ付ける原因になります。実がなったら早めの収穫を！ 落下した果実を放置するとイノシシも誘引します。確実に処分してください！ ●収穫した果実は屋外に放置せず、屋内に保管を！（戸締りを確実に！） ●やむを得ずすぐに果実の収穫ができない場合は、樹木にトタン板を巻くなど、クマが登りにくいような対策を！
5	集落内に収穫をしない不要果樹はありますか？		（チェック欄が○の場合…） ●クマやイノシシを寄せ付ける原因になります。早めの伐採を！ → <u>市の「不要果樹等伐採事業補助金」が活用できます。</u> （別紙「ご活用ください！市の補助制度&防災情報」を参照ください） ●所有者が不明で伐採できない果樹は、トタン板を巻くなど、クマが登りにくいような対策を！（可能であれば果実のもぎ取りを）
6	クマ・イノシシの出没情報を日頃からチェックしていますか？		（チェック欄が×の場合…） ●市内のクマやイノシシの出没状況を把握することが被害防止にも繋がります。 → <u>市の「ながおかDメールプラス」に登録すると最新の出没情報が配信されます。</u> （別紙「ご活用ください！市の補助制度&防災情報」を参照ください）
7	クマ・イノシシに遭遇した場合の身の守り方を知っていますか？		（チェック欄が×の場合…） ●正しい対処・防御方法を知ることによって危険を回避し、万一の場合でも被害を最小限にすることができます。皆さんで共有してください！ → <u>別紙「ご活用ください！市の補助制度&防災情報」を参照ください</u>

ご利用ください！市の補助制度&防災情報

【補助制度】

※受付期限は令和8年1月30日(金)ですが、予算に限りがありますのでお早めに申請ください。

●鳥獣緩衝帯整備事業補助金 (チェックリストNo. 2が×の場合)

クマ・イノシシなど鳥獣の移動経路やひそみ場となる耕作放棄地、ヤブ、雑木等を整備し、鳥獣緩衝帯とする費用を補助します。

《補助対象者》 町内会・農家組合等

《補助対象経費》 機械の賃料・燃料費、作業者への賃金・謝礼、草木処分費、作業を委託した場合の委託料 など

《補助額》 最大15万円

※整備には、所有者の同意が必要となります。

※整備後3年間は維持管理を続けられる体制であることが必要です。

(整備後3年間は、別途維持管理費用に対する補助制度も活用できます)

●不要果樹等伐採事業補助金 (チェックリストNo. 5が○の場合)

手入れされない果樹は、クマ・イノシシなどの野生鳥獣を地域に引き寄せる要因になります。不要な果樹の伐採費用を補助します。

《補助対象者》 町内会・農家組合等

《補助対象経費》 機械の賃料・燃料費、作業者への賃金・謝礼、樹木処分費、作業を委託した場合の委託料 など

《補助額》 最大10万円

※伐採には、所有者の同意が必要となります。

●(参考) 電気柵導入支援事業補助金

農作物被害防止には電気柵の設置が効果的。個人・団体の購入を補助します。

《補助対象者》 ①町内会・農家組合等 ②個人

《補助対象経費》 電気柵設置に必要な資材購入費

《補助額》 補助対象経費の1/2 (① 最大20万円 ②最大5万円)

【防災（クマ・イノシシ出没）情報】

●ながおか防災Dメール（チェックリストNo. 6が×の場合）

登録することで市内の最新のクマ・イノシシ出没情報が入手できます。

下記のQRコードを読み取り、登録してください。

登録はこちらから



※または、bousai.nagaoka-city@raiden.ktaiwork.jp へてに空メールを送信

●クマ・イノシシに出遭ったら・・・（チェックリスト No. 7が×の場合）

クマ・イノシシを寄せ付けないためにチェックシートにある取り組みを行ってください。

もし出遭ってしまったら、人身被害を防ぐために以下の行動をとってください。

【クマの場合】

- ・背を向けずにクマを見ながらゆっくりと後退し、静かにその場を離れる。
- ・子グマを見つけたらその場を離れる。※近くに母グマがいます。
- ・襲われそうになった場合は、うつぶせになり首と顔を守る。

【イノシシの場合】

- ・物陰に隠れたり、少しでもイノシシより高いところへ登るなどしてやり過ごし、静かにその場を離れる（イノシシの逃げ道をつくる）。
※大声を出す、物を投げる、犬をけしかけるなどすると、興奮して襲ってくる場合があります。
- ・襲われそうになった場合は、体をかがめ、足を閉じて急所（イノシシが狙いやすい太ももの内側）を守る。

※クマやイノシシからの人身被害を防ぐためのポイントをまとめた動画もご覧ください。

Youtube『長岡市 「クマ・イノシシ人身被害防止啓発動画」』

下記 QRコードを読み取り視聴できます。

検索ワードはこちら ↓



長岡市 クマ・イノシシ



《お問い合わせ先》

長岡市鳥獣被害対策課 Tel: 39-2348

～全シーズン活用可能。一人ひとりの取り組みが鳥獣を寄せ付けない地域環境をつくれます～

イノシシ被害防止に向けた地域の点検チェックシート

No	点検項目	チェック (○か×)	備 考
1	野菜や果物、食べ物の残さや生ごみなどが屋外（庭、畑など）やオープンガレージに置いたままになっていませんか？		（チェック欄が○の場合…） ●野菜や果物などの食料品は屋内に保管を！（戸締りを確実に！） ●食べ物の残さや収穫しない野菜、生ごみは早めに処理を！ ●果樹から落下した果実は放置せず、確実に処分を！ ●お墓のお供え物もエサになります。お参り後は、なるべく持ち帰ってください。
2	耕作されていない田畑、集落周辺にあるヤブや雑木は、刈り払いを終え、見通しが良くなっていますか？		（チェック欄が×の場合…） ●ヤブや雑木が「ひそみ場」となり、人とイノシシの距離を縮めます。 早めの刈り払いを！ → <u>市の「鳥獣緩衝帯整備事業補助金」が活用できます。</u> <u>（別紙「ご活用ください！市の補助制度&防災情報」を参照ください）</u> ●稲刈り後の「二番穂」はイノシシを誘引します。生えてきたら早めの刈り取りを！
3	庭や集落内の果樹（柿・栗・ドングリなど）は収穫済ですか？		（チェック欄が×の場合…） ●果樹はイノシシを寄せ付ける原因※になります。実が成ったら早めの収穫を！ ※熟れて落下した果実がイノシシを誘引します。 枝に成る果実であっても、高さによってはイノシシは枝を折り、捕食します。 ●収穫した果実は屋外に放置せず、屋内に保管を！（戸締りを確実に！）
4	集落内に収穫をしない不要果樹はありますか？		（チェック欄が○の場合…） ●不要果樹はイノシシを寄せ付ける原因※になります。早めの伐採を！ ※熟れて落下した果実がイノシシを誘引します。 枝に成る果実であっても、高さによってはイノシシは枝を折り、捕食します。 → <u>市の「不要果樹等伐採事業補助金」が活用できます。</u> <u>（別紙「ご活用ください！市の補助制度&防災情報」を参照ください）</u>
5	イノシシの出没情報を日頃からチェックしていますか？		（チェック欄が×の場合…） ●市内のイノシシの出没状況を把握することが被害防止にも繋がります。 → <u>市の「ながおかRメールプラス」に登録すると最新の出没情報が配信されます。</u> <u>（別紙「ご活用ください！市の補助制度&防災情報」を参照ください）</u>
6	イノシシに遭遇した場合の対処方法を知っていますか？		（チェック欄が×の場合…） ●正しい対処・防御方法を知ることによって危険を回避し、万一の場合でも被害を最小限にすることができます。皆さんで共有してください！ → <u>別紙「ご活用ください！市の補助制度&防災情報」を参照ください</u>

ご活用ください！市の補助制度&防災情報

【補助制度】

※受付期限は令和8年1月30日(金)ですが、予算に限りがありますのでお早めに申請ください。

●鳥獣緩衝帯整備事業補助金 (チェックリストNo. 2が×の場合)

イノシシなど鳥獣の移動経路やひそみ場となる耕作放棄地、ヤブ、雑木等を整備し、鳥獣緩衝帯とする費用を補助します。

《補助対象者》 町内会・農家組合等

《補助対象経費》 機械の賃料・燃料費、作業者への賃金・謝礼、草木処分費、作業を委託した場合の委託料 など

《補助額》 最大15万円

※整備には、所有者の同意が必要となります。

※整備後3年間は維持管理を続けられる体制であることが必要です。

(整備後3年間は、別途維持管理費用に対する補助制度も活用できます)

●不要果樹等伐採事業補助金 (チェックリストNo. 4が○の場合)

手入れされない果樹は、イノシシなどの野生鳥獣を地域に引き寄せる要因になります。不要な果樹の伐採費用を補助します。

《補助対象者》 町内会・農家組合等

《補助対象経費》 機械の賃料・燃料費、作業者への賃金・謝礼、樹木処分費、作業を委託した場合の委託料 など

《補助額》 最大10万円

※伐採には、所有者の同意が必要となります。

●(参考) 電気柵導入支援事業補助金

農作物被害防止には電気柵の設置が効果的。個人・団体の購入を補助します。

《補助対象者》 ①町内会・農家組合等 ②個人

《補助対象経費》 電気柵設置に必要な資材購入費

《補助額》 補助対象経費の1/2 (① 最大20万円 ②最大5万円)

【防災（イノシシ出没）情報】

●ながおか防災Dメール（チェックリストNo. 5が×の場合）

登録することで市内の最新のイノシシ等の鳥獣出没情報が入手できます。

下記のQRコードを読み取り、登録してください。

登録はこちらから



※または、bousai.nagaoka-city@raiden.ktaiwork.jp へてに空メールを送信

●イノシシに出遭ったら・・・（チェックリストNo. 6が×の場合）

イノシシを寄せ付けないためにチェックシートにある取り組みを行ってください。

もし出遭ってしまったら、人身被害を防ぐために以下の行動をとってください。

【イノシシの場合】

- ・物陰に隠れたり、少しでもイノシシより高いところへ登るなどしてやり過ごし、静かにその場を離れる（イノシシの逃げ道をつくる）。
※大声を出す、物を投げる、犬をけしかけるなどすると、興奮して襲ってくる場合があります。
- ・襲われそうになった場合は、体をかがめ、足を閉じて急所（イノシシが狙いやすい太ももの内側）を守る。

※クマやイノシシからの人身被害を防ぐためのポイントをまとめた動画もご覧ください。

Youtube『長岡市 「クマ・イノシシ人身被害防止啓発動画」』

下記 QRコードを読み取り視聴できます。

検索ワードはこちら ↓



長岡市 クマ・イノシシ



《お問い合わせ先》

長岡市鳥獣被害対策課 Tel: 39-2348